



CONTENTS

平成から令和の一年間	JAたきかわ代表理事組合長 工藤 正光	2
令和2年の年頭にあたり	北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔章	3
新年のご挨拶	JAたきかわ青年部 部長 藤田 雅巳	4
新年のご挨拶	JAたきかわ女性部 部長 渡邊美津江	4
総代選挙通知		5
平成30年度たきかわ農協農業活性化対策協議会収支決算書		6
令和元年産の五穀豊穣に感謝 / ICT研修会		7
秋の廃プラ回収 / 資材部からのお知らせ		7
令和1年産 米集荷状況		8
ロータリー等を装着したまま公道走行が可能になりました		8
JA共済		9
年末年始営業案内 / 理事会だより / 組合員のかず		10

広域営農センターに設置された
RTKを使用し、自動操舵で作業中



平成から令和の一年間

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長 工藤 正光

新春を迎え組合員の皆様にか
らお慶び申し上げます。昨年度は
平成から令和へと元号が改まり、
期待と希望に満ちた一年間であり
ました。春作業は融雪も順調に平
年よりも早く開始となり気温も高
く、耕起、定植、播種が推移し、
水稲は8月に一部降雨被害が発生
しましたが、作況指数全国「99」
全道「104」となり「やや良」
の出来秋を迎える事ができました。
小麦、ナタネ、ソバ、等も収量、
品質ともに前年を上回っておりま
す。組合員の皆様に農協事業の全
般に亘り、ご利用とご理解をいた
だきました事に感謝とお礼を申し
上げる次第でございます。

農業をめぐる環境として、TP
P11が発効され、欧州連合(EU)
との経済連携協定(EPA)更に
は今年1月1日発効される日米貿
易協定など国際交渉の結果は今後
の食糧安全保障に大きな影響が考

えられるところであります。食料
自給率が37%の我が国は輸入依存
度が高く、その分不測の事態やリ
スクも高くなり、今後は「食料自
給力」も問われ食料の潜在生産能
力の試算が指標化されてくると思
われます。農業対策として生産基
盤の強化等中小、家族経営に配慮
し加えて中山間地域等も重要視致
します。スマート農業の活用は条
件不利地も含めた強化をする必要
があります。今政府は新たに日・中・
韓3か国による自由貿易協定(F
TA)に向けた交渉を進めるべく、
2020年度中の署名を目標とし
ており、取分け北海道の基幹的農
業の影響が避けられない状況であ
ります。

JAとしては持続可能な地域農
業振興と発展に向けて、滝川市、
赤平市、芦別市の行政と連携を保
ちながらお互いに情報を共有し、
販売力強化や担い手労働力の不足

に対する育成等地域の農畜産物の
特性を消費者に提言をし、安全で
安心な食料生産の責任を果たして
参ります。

農協事業の健全性の中にあつて
今年1月末をもってAコープ赤平
店を閉店する事が理事会で決定さ
れました。昭和48年12月に開店以
来約半世紀のご愛顧をいただきま
した事に地元の消費者、組合員各
位に心から感謝を申し上げる次第
でございます。

今年度は夏に東京オリンピック
更には札幌市においても一部の競
技が開催されます。地球規模での
開催でありますので、日本の食材
と特に北海道の食糧が評価される
機会でもあります。今様々な自由
貿易協定に押されることのない、
輸出を見据えた実行の年でもあり
ます。将来展望の英知を結集し対
応して行かなければなりません。

若い担い手が夢を語り更には
豊かな地域社会に貢献すべく農協
がしっかりと第1次産業としての
使命を果たして参りますので今更
で以上のご理解、ご利用を心から
念願し、役員一同が更なる努力
と信頼に向けて参ります。

最後に今年一年の豊穡とご健勝
で在りますように様に念じまして
年頭のご挨拶といたします。

たきかわ農業協同組合

- | | |
|---------|-------|
| 代表理事組合長 | 工藤 正光 |
| 専務理事 | 山岸 穰 |
| 常務理事 | 瓜 善伸 |
| 常務理事 | 白木 正博 |
| 理事 | 福田 慎一 |
| 理事 | 伊藤 公一 |
| 理事 | 池田 裕治 |
| 理事 | 岡本 隆守 |
| 理事 | 吉野 猛光 |
| 理事 | 六田 孝男 |
| 理事 | 滝田 孝造 |
| 理事 | 櫻田 浩生 |
| 理事 | 石川 雅彦 |
| 代表監事 | 吉村 正典 |
| 常勤監事 | 松本 勝志 |
| 監事 | 村岡 洋昭 |
| 他職員 | 一同 |

(株)JAたきかわサービス

- | | |
|---------|-------|
| 取締役会長 | 工藤 正光 |
| 代表取締役社長 | 山岸 穰 |
| 常務取締役 | 小山 春美 |
| 常務取締役 | 中村 和英 |
| 他社員 | 一同 |



令和2年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えられたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。次第です。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部蒔き直しが必要になった地区も発生しました。

その後は干ばつ等もありましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みました。お米の作況指数が104の「やや良」、小麦、て

ん菜は平年作以上となる結果となり、生乳は良質な飼料作物確保による安定的な生産が見込まれ、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることができましたと感じております。

しかしながら、全国的には8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心に大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生した年となりました。

北海道においても一昨年、胆振東部地震により多くの支援を頂いた経過にあり、JAグループ北海道として全国連と協力し積極的に支援をして参りたいと考えております。

国際貿易交渉については、昨年

2月1日に日EU・EPAが発効となり、日米貿易協定は昨年10月に署名がなされ、国会審議を経て12月4日に承認案が可決されました。

日米貿易協定の影響試算では、1100億円の生産減少額のうち3〜4割が北海道への影響とみられており、JAグループ北海道として北海道農業への影響を最小限に食い止める対策や、生産者の不安を払拭することを昨年より国等に対して要請を行っております。今後も動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めてまいります。

さて、JAグループ北海道は、昨年11月12日に第29回JA北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、JAグループ全体で共有すること、内外に実践状況を発信すること目的として、JA北海道大会実践フォーラムを開催したと

ころです。

引き続き、組合員・JA・連合会・中央会が一体となり、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげてまいります。

結びになりますが、今年の干支は庚子（かのえね）です。

子には、「ふえる・しげる」の意味があり、種子の中に新しい生命がぎざし始める状態だといわれています。

今年はこの庚子年にあやかり、農業にとつて輝かしい未来が芽生え、今年となること、併せて北海道農業並びに組合員、役職員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。といたします。



新年のご挨拶

JAたきかわ青年部

部長 藤田雅巳

新年あけましておめでとうございます。
青年部盟友の皆様並びに、組合員・関係機関の皆様におかれましては、ご家族ともどもご健勝で新年をお迎えられたことお慶び申し上げます。

そして日頃よりJAたきかわ青年部の活動に対し、多大なるご指導とご理解、そしてご協力を賜りましたことを、この場をお借りして深くお礼申し上げます。

昨年のJAたきかわ青年部の活動を振り返りますと、中空知連絡会議の当番農協となり、中空知スポーツ大会運営、新十津川農高との意見交換会などを行い年齢や各単組の枠を超え様々な方々との交流により、新しい発見や出会いの中で多くを学ぶことができました。

本部事業としましては道外視察研修、支部間交流など新しい事業を立上げ盟友の皆さんの意見を集約し、本部役員全員で協議し合い実行することができました。まだ

まだ不完全では御座いますが今後に活きる新たな第一歩は踏み出せたと信じています。

青年部活動とは自己を高め合える盟友との仲間づくりだけではなく、新たな可能性や技術に挑戦し、発見しながら皆で共有し合い、そして現実に創り上げる。

私はこの一年を通して青年部活動の本質に触れ体感することで先輩方が創り上げてきた想いを再確認し、そして若い世代が新たに創生していくと確信することができました。

数多くの意見や激励を下された盟友の皆様と、共に一つの目標に向かって行動して下さった本部役員の皆様には充実した一年間を過ごさせて頂いたこと、誠に感謝申し上げます。

最後になりますが、青年部盟友の皆様並びに、組合員・JA職員・関係関連機関の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

JAたきかわ女性部

部長 渡邊美津江

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様、部員の皆様、ご家族の皆様におかれましては日頃の活動に対し、ご理解とご協力を頂き有難うございます。

新しい年、令和の年を皆様ご健勝で迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年の春の雪解けは穏やかに過ぎ、播種、田植えなどの作業も順調に進みましたが、平年でない雨不足と高温の日々が続きました。また、8月の大雨で田が水に浸かるところもありましたが、最終的にはそれ程の害もなく安堵しました。

一方、本州では台風による千葉県房総半島の被害をはじめ、関東、長野、宮城など大雨による堤防の決壊など大災害に見舞われ、被災した方々の辛さが身に染みる思いでした。

昨年の北海道の作物は平年並み以上でしたが、毎年変わる気象変

動にどう対応していくべきか考えていかなければならないと思いましたが。

私達、女性部の活動もまずは家族の食の安全から始まり、地域に食の安全と仲間作りへと広がっていきと思えます。部員の減少に伴い、JAをはじめ関係機関各位の皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、本年も女性部の活動に何卒ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い致します。

平成30年度 たきかわ農協農業活性化対策協議会収支決算書

収入の部

科 目	平成30年度 予 算	平成30年度 決 算	摘 要
繰越金	2,223,044	2,223,044	
拠出金	3,446,474	3,332,868	基準1 水田本地面積 1a 当り 5円 滝川地区 147,938.7 a 赤平地区 59,819.1 a 江部乙地区 197,353.6 a 芦別地区 176,919.6 a 計 582,031.0 a 2,910,231 円 基準2 畑面積 1a 当り 3円 滝川地区 15,159.0 a 赤平地区 2,481.6 a 江部乙地区 44,225.0 a 芦別地区 35,261.6 a 計 97,127.2 a 291,437 円 基準3 大家畜 1 頭当り 200円 滝川地区 60 頭 赤平地区 98 頭 江部乙地区 187 頭 芦別地区 311 頭 計 656 頭 131,200 円
雑収入	482	15	貯金利息 15 円
収入合計	5,670,000	5,555,927	

支出の部

科 目	平成30年度 予 算	平成30年度 決 算	摘 要
負担金	1,415,700	1,415,700	* 空知地区農政対策賦課金 1) 米対策賦課金 322,800 円 2) 畑作青果対策賦課金 71,300 円 3) 酪農畜産対策賦課金 118,000 円 小計 512,100 円 * 北海道農政対策賦課金 1) 米対策賦課金 666,700 円 2) 畑作青果対策賦課金 44,500 円 3) 酪農対策賦課金 11,500 円 4) 畜産対策賦課金 8,900 円 5) 北海道農業確立対策賦課金 172,000 円 小計 903,600 円
農政負担金	1,516,261	1,516,261	滝川 1,026,189 円 芦別 490,072 円
全国大会	500,000	495,520	全国大会旅費・日当代等
地区大会	300,000	154,555	全道・空知大会交通費等
会議費	20,000	2,940	協議会お茶代
雑費	30,000	2,592	送金料
予備費	1,888,039	1,968,359	次年度繰越金
支出合計	5,670,000	5,555,927	

総代選挙通知

正組合員各位

たきかわ農業協同組合
代表理事組合長 工藤 正光

このたび、定款附属書総代選挙規程に基づき、次により選挙を行いますのでご承知下さいますようご通知申し上げます。

記

1. 選挙日 令和2年2月28日(金)

2. 選挙する総代数

第1選挙区 (滝川地区)	58名	第2選挙区 (江部乙地区)	53名	第3選挙区 (赤平地区)	24名
第4選挙区 (芦別地区)	43名	全区域	10名	合計	188名

3. 投票の場所

第1選挙区	本店
第2選挙区	広域営農センター
第3選挙区	赤平支店
第4選挙区	芦別支店
全区域	第1選挙区～第4選挙区に準ずる。

4. 投票用紙に記載する総代候補者の数

総代 1名

5. 投票開始時刻 午前9時

6. 投票終了時刻 午後5時

7. 開票の場所 本店

8. 立候補者届出期間

令和2年2月17日(月)午前9時～令和2年2月25日(火)午後5時まで

[立候補届は本店総務、又は各支店管理係に提出願います。]

注 意

- 1) 総代の立候補者数が選挙する総代の定数(188名)の時は投票を行いません。
- 2) 投票を行う場合、対象選挙区正組合員に対し後日投票所入場券を発行いたしますので、必ずご持参願うこととなります。

令和元年産の五穀豊穣に感謝

11月23日滝川神社に於いて、JA役員や関係機関30名の出席により、新穀感謝祭が執り行われました。

新穀感謝祭は、五穀豊穣を神様に報告するもので、JAたきかわが主催で毎年開催しています。

神職より修祓・祝詞奏上・祭詞奏上・玉串奉奠の順に執り行われ、工藤組合長から祭文にて「農作物については、総じてやや良の状況として本年の収穫作業が無事に終了しました」と報告し、関係者各位より玉串奉奠を順に行い、列席者と共に感謝の意を報告する事が出来ました。

参加された方から「ここ数年、天候の読めない状況となってきたが、来年は良品質で実り多き年になる事を祈念している」との声が聞かれました。



「農業ICTシステム」と連携した経営改善研修会



11月7日、滝川市ICT農業活用協議会主催で、JAたきかわ管内の農業者を対象に、「農業ICTシステム」と連携した経営改善研修会がJAたきかわ広域営農センターを会場に開催し、滝川・赤平地区から23名の参加がありました。

研修内容としては「GAP・農業生産工程管理営農へのステップアップ」としてGAPの基本的な考え方を受講し、この取り組みには「クラウド型営農管理システム」を活用することで、生産工程管理部分を蓄積し且つ管理することが出来経営改善を目指すことにつながるとして開催されました。参加者からも積極的に「GAPの基本的考え方」や、「営農管理システム」の利用時のポイント等の質問が出されていました。

秋の廃プラ回収

11月7、8日（芦別）14日（滝川）各地区において秋の廃プラ回収を行いました。

滝川地区においては15日においても回収する

予定でしたが、悪天候により中止となりました。今回の回収量については滝川16,470kg、芦別27,350kgとなりました。



資材部よりお知らせ

11月26日（火）～12月6日（金）にわたり各地区にて水稻農薬推進を行いました。忙しい中、対応していただき誠にありがとうございました。尚、今回の取り纏め申込書の提出期日は令和2年2月7日（金）となっております。早期価格での対応となりますので期日に気を付けて頂きますようお願いいたします。

また、1月31日（金）は決算棚卸のため休業させていただきます。

別	施設	滝川ばら化		北の米蔵		江部乙所前		合計		
		3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	
うるち米	ななつぼし	9,520.7	57,725.2	1,927.1	8,285.2	1,229.0	5,932.0	12,676.8	71,942.4	84,619.2
	きらら397		1,535.4		779.4		620.5	0.0	2,935.3	2,935.3
	ほしのゆめ						561.0	0.0	561.0	561.0
	おぼろづき		257.9					0.0	257.9	257.9
	ゆきひかり		268.6		205.9			0.0	474.5	474.5
	ゆめぴりか	2,078.0	41,827.0	1,282.1	15,783.0	963.5	3,688.5	4,323.6	61,298.5	65,622.1
	ふっくりんこ	1,188.5	5,931.5			255.0	1,474.5	1,443.5	7,406.0	8,849.5
	きたくりん		999.8	156.2	80.6			156.2	1,080.4	1,236.6
	その他		682.5		304.3		781.0	0.0	1,767.8	1,767.8
	業務用米		3,265.0					0.0	3,265.0	3,265.0
小計	12,787.2	112,492.9	3,365.4	25,438.4	2,447.5	13,057.5	18,600.1	150,988.8	169,588.9	
加工・輸出米		2,249.5				2,561.0	0.0	4,810.5	4,810.5	
うるち米計	12,787.2	114,742.4	3,365.4	25,438.4	2,447.5	15,618.5	18,600.1	155,799.3	174,399.4	
もち米	はくちようもち		3,058.0				3,175.5	0.0	6,233.5	6,233.5
	風の子もち		2,645.0				1,052.5	0.0	3,697.5	3,697.5
	きたゆきもち		1,743.0				381.0	0.0	2,124.0	2,124.0
	きたふくもち		345.0					0.0	345.0	345.0
	もち米計	0.0	7,791.0	0.0	0.0	0.0	4,609.0	0.0	12,400.0	12,400.0
うるち米・もち米合計		12,787.2	122,533.4	3,365.4	25,438.4	2,447.5	20,227.5	18,600.1	168,199.3	186,799.4
各施設合計			135,320.6		28,803.8		22,675.0			186,799.4

【タンパク仕分け】

ゆめぴりか	6.8以下	6.9~7.4	7.5~7.9	8.0以上	合計
滝川ばら化	919.0	13,054.8	11,036.3	6,652.4	31,662.5
芦別ばら化	1,159.0	6,034.5	5,049.0		12,242.5
北の米蔵	1,282.1	5,920.2	5,106.1	4,756.7	17,065.1
所前2カ所	963.5	1,401.5	1,346.0	941.0	4,652.0
合計	4,323.6	26,411.0	22,537.4	12,350.1	65,622.1
比率	6.6%	40.3%	34.3%	18.8%	100.0%
7.4以下比率	46.9%				

ふっくりんこ	6.8以下	6.9~7.4	7.5~7.9	8.0以上	合計
滝川ばら化	1,188.5	5,483.0	185.5	263.0	7,120.0
芦別所前	255.0		1,474.5		1,729.5
合計	1,443.5	5,483.0	1,660.0	263.0	8,849.5
比率	16.3%	62.0%	18.7%	3.0%	100.0%
7.4以下比率	78.3%				

令和1年11月22日 【単位: 俵】



ロータリー等を装着したまま公道走行が可能になりました！

ロータリー等の直装型作業機*を装着した状態のトラクターが、一定の条件を満たした場合に公道走行が可能となりました。周囲の方々への安全を第一に、注意して走行してください。

*直装型作業機: けん引タイプではない、ロータリー、ハロー、直装式ブームスプレーヤ、播種機等のトラクターに直接装着する作業機

Q. 「一定の条件」とはどのようなものですか？

A. 灯火器類、作業機の幅、最高速度、運転免許などの確認が必要となります。詳しくはお近くの農機販売店や、地方運輸局、地方農政局、(一社)日本農業機械工業会にご確認ください。



国土交通省 農林水産省

【お問合せ先】農林水産省 生産局 技術普及課 03-6744-2111

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/kodosoko.html



(一社)日本農業機械工業会

日農工 公道走行

<http://www.jfmma.or.jp/koudo.html>



お子さま・お孫さまの学資金準備に



アンパンマン

JA共済

ママたちに選ばれて！
マザーズ 2017年度 第9回
セレクション大賞
JAのこども共済 が受賞!!

ママたちのコメント

学資金型 大学プランの
返れい率が高いので、
他のママにもオススメしたいです。



〈マザーズセレクション大賞とは〉
ママたちが自分で使ってみて、便利で役立つと感じた商品に投票し、
得票数の多いものが選ばれた賞です。注：「健康増進法第4条第1項第2号」



魅力的な給付率(返れい率)で、
お子さま・お孫さまの未来を応援します。

無理のない積立で
学資金をしっかり準備!



お子さま・お孫さまの
出生予定日の**140日前**からご契約できます。

出産後、いそがしい
ママも安心!



ご契約者さまの
年齢・健康状態にかかわらずご契約できます。

だから、おじいちゃん・
おばあちゃんの契約もOK!

※共済掛金払込免除不返保証無効の場合

〈ご契約例〉こども共済 学資金型/0歳加入/22歳満期/12歳払込終了/18歳学資金支払開始/
共済掛金払込免除不返保証あり//主契約:共済金額200万円/特約:指定代理請求特約



➤ **プラス** 医療共済とセットでご加入すればさらに大きな安心。入院、手術の医療保障が受けられます。

※1 学資金・満期共済金のお受取の時期は、お子さまの誕生日ではありません。ご契約のお申込みの際は、お子さまの誕生日と契約日にご留意のうえ、学資金支払開始年齢「17歳」または「18歳」をお選びください。 ※2 「後遺障害のとき」とは、所定の第1級後遺障害の状態・所定の重度要介護状態のいずれかに該当する場合のことです。 ※3 給付率は、お子さまの契約日の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。



「こども共済」資料請求キャンペーン

キャンペーン期間中に「こども共済」の資料をご希望ください。

JA共済オリジナル アンパンマン はらまき プレゼント!!



応募期間: 2019年4月1日(月)～2020年3月27日(金)

はじめて共済 検索

<http://shiryo.ja-kyosai.or.jp>



●詳しくは、お近くのJA(または担当店)にお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意事項等)」および「ご契約のしおり」約款を必ずご覧ください。19019990001

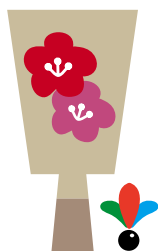
JAたきかわ・JAたきかわサービス 年末年始営業案内

		JAたきかわ								菜の花館
日付	曜日	本店・各支店広域 営農センター	金融・共済窓口	JAバンク						
		総務・営農		ATM稼働時間						
		販売・資材		本店	滝の川	江部乙	赤平	芦別		
12月28日	土	9:00~12:00	休業	9:00~17:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	平常営業
12月29日	日	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常営業
12月30日	月	平常営業	平常営業	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	休業
12月31日	火	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月1日	水	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月2日	木	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月3日	金	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月4日	土	休業	休業	9:00~17:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	休業
1月5日	日	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月6日	月	平常営業	平常営業	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	平常営業

		(株)JAたきかわサービス								
日付	曜日	総務課	農機 自動車 センター	給油所			ハマナス クラブ えべおつ店	Aコープ		
				滝川・赤平	江部乙・芦別	東町セルフ		たきかわ店	あかびら店	移動販売車
12月28日	土	8:30~12:00		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	9:00~19:00	9:00~18:00	休業
12月29日	日	休業		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	9:00~19:00	9:00~18:00	休業
12月30日	月	平常営業		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	9:00~19:00	9:00~18:00	休業
12月31日	火	休業		8:00~16:00	8:00~16:00	7:00~17:00	6:00~17:00	9:00~16:00	9:00~16:00	休業
1月1日	水	休業		休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月2日	木	休業		休業	休業	休業	8:00~18:00	休業	休業	休業
1月3日	金	休業		休業	休業	7:00~18:00	8:00~18:00	休業	休業	休業
1月4日	土	休業		休業	平常営業	平常営業	平常営業	休業	休業	休業
1月5日	日	休業		休業	平常営業	平常営業	平常営業	休業	休業	休業
1月6日	月	平常営業		平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業

組合員のかず

正組合員 911名
 准組合員 4,054名
 総計 4,965名
 (10月末日現在)



- 協議事項**
- 一 地区懇談会の開催について
 - 二 役員改選に向けた取組予定について
- 決議事項**
- 一 第3四半期末実績並びに決算見込みについて
 - 二 固定資産の取得について
 - 三 要領の変更について
 - 四 出資の減口について
 - 五 資金の貸付について
 - 六 子会社運営委員会における協議内容について

第十二回理事会

令和元年十一月二十七日(水)

理事会だより